

'71

会報



THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

鶴岡ロータリー

第 608 号

1971.6.22 (火)

四つのテスト

—言行はこれに照してから—

1. 真実か、どうか
is it the truth?
2. みんなに公平か
is it fair to all concerned?
3. 好意と友情を深めるか
will it build goodwill and
better friendships?
4. みんなのためになるかどうか
will it be beneficial to all
concerned?

会報はご家族みんなで読みましょう

例会場 鶴岡市本町二丁目 ひさごや
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内 ☎ 5775

「隔りを取り除こう」

出席報告

本日の出席	会 員 数	63名
	出 席 数	41名
	出 席 率	65.08%

欠 席 者 阿部(襄)君、荒明君、長谷川(文)君、早坂(徳)君、五十嵐(伊)君、五十嵐(一)君、海東君、黒谷君、小花君、金野君、嶺岸君、三井(徹)君、三浦君、男網君、中山君、齋藤(得)君、齋藤(信)君、新穂君、笹原君、津田君、富樫君、藤田君

前回の出席	前回出席率	63.49%
	修正出席数	54名
	確定出席率	85.71%

マークアップ 手塚君—山形RC
橋浦君、三井(健)君、廖君、

笹原君—酒田RC
阿部(襄)君、市川君、五十嵐(八)君、金井君、男網君、大川君、齋藤(信)君、佐藤(忠)君、鈴木(弥)君—鶴岡西RC

ビジター 小西陳雄君—日光RC
大江秀雄君—鶴岡西RC

会長報告

今日のガバナーズレターに、このようなことが書いてあります。すなわち今、最後のユースを走りつづけているランナーであるから、あわてないで、つまづかないで、ころばないで、バトンを次期会長・幹事さんに渡すのが立派な役目であるということです。

そのバトンをはっきり渡さないと次のランナーにえらい迷惑がかかるというようなことが書いてあります。

私の在任中に、大変ご迷惑をお掛けしたこ

と即ち、会費の臨時的な支出のご負担をお願いするに至ったということがあります。この臨時の負担金を頂戴したために、引継ぎされる繰越金は約18万円位の見込となりました。

唯来年度のことを考えると、インターアクトの当地区の大会があり、またインターンターフォーラムも当クラブが、ホストクラブになるので、やはり臨時の負担金でまかなってゆくということは、次年度の予算を組む上で非常に困難を生じはしまいかと懸念されるのであります。

それで、先刻申し上げた臨時負担金を、次年度からは、現在の年会費4万円から5万円に値上げさせていただきたいので、このことを御提案いたします。

これは手帳をお持ちになればおわかりと思いますが、52～53頁の14条の改正のところにも少くともこういうことは10日前に全会員に通知されていなければならないということなので、アウトラインを今日申し上げ次回の例会日数が1週間しかないが、そこで決定させていただければ、次のバトンタッチがスムーズに行くので、御検討の上、御賛成をおねがいします。

それから以前から問題があったのですが、当クラブの本当の定款はどうなのかということです。もとより手帳には記してありますがこれは模範定款であり、当クラブの定款として、字句を入れねばならぬ項目が可成りあります。1960年に当クラブが出した定款をみて（当時と現在と手帳の定款を比較すると、大きいことは変ってないが、字句は可成り変っている）、これに書き入れるところがあるので、前の定款をみて書き入れていただければ有難いと思います。

新しいノートの36頁には年次総会の欄があります。年次総会を何月に開くかということが決められておりますが、当クラブの定款に

よると（言い伝えのようなことはやってきたが）毎年3月に開催となっております。そして3月に次年度の理事を選挙すると書いてあります。それから37ページの定例理事会は、毎月第1火曜日に開催とし、最初の定款には書いてあります。これもその儘遵法された理事会の方が多かったと記憶しております。次に第5条第1節の入会金については1万円とし、入会承認に先立ち納入するということでこれは一寸文章は変っているが、同様のことがうたわっております。次の第2節会費は年額〇〇としというところは、現在は4万円できているが、これが次の例会でおねがい叶えば5万円とし、ということになるではないかと思えます。次に48頁、これは会員の推選のところですが、理事の反対票数が1票を超えないときとなっております。それでこれに1をお入れねがいます。

以上のことについて最近気がつきましたので、よろしくねがいます。さてどうしてこのような財政になったかと申し上げますと、当初70名位に会員増をみたのですが果たされず収入減になったためであります。現在私が昨年6月30日に引受けた会員数は63名でしたがその後平田さんが8月、高橋さんが8月、辻さんが12月、手塚林蔵さんが12月、林さんが4月、粕川さんが4月退会されました。なお新しく加入された方は高橋正太郎さん、早坂徳治さん、佐々木さん、田中さん、佐藤順治さん、市川さん、小松さんということで6名退会して、7名ふえました。それで現在は64名で引継が出来るようです。

そのようなことで、会員の実質増加が少かったのが収入増しの見込ちがいでありました。

それから支出の方では、支出が非常にかかったということは、一つの考え方とすればその委員会が非常に活発な活動をなされたという解釈をしていただければ幸に存じます。会報

の場合、当初見込みました予算より約10万円、これは印刷代（頁数増による）の増加がありました。それから親睦委員会、これは当初やりました操り人形の8万、アイリンのご両親がお出でになったときのパーティーの費用や、鹿児島ロータリークラブからお出でになったときの費用などで、これも13万円位オーバーしております。また情報委員会の方の関係では、ロータリー情報の為にロータリー問答、ロータリー読本を購入したのですが、皆さんが買われるものと思ひ大分用意したのですが、別にロータリー問答読本など読まなくとも、ご存じの方が多かったためか、とにかく余っております。これは金銭的には支出しておりますが品物は残っております。これは新しく会員になられた方には差上げることにしているのです、無駄なこととは考えませんが、この分が予算超過に影響しています。次にインターアクトへの補助、これもふえております。それから10年誌が今年度になってから出来上り、これも当初計画しました印刷代に比べ諸物価の値上りにより、10年誌特別予算より5万円とちょっとはみでております。それを予備費から支出しております。

それからこれは大変喜ばしいことでしたが年次大会で10年間皆出席の方が表彰されております。その表彰式の費用は各クラブで支出することになっておるので、これらの支出も伴い予算増加の一因にもなっております。そのようなことですが、繰越金として昨年私が頂戴したときの35万余円が次期には18万円しか繰越せないということになります。しかも18万円の繰越をしたということは、（臨時負担金の1名5千円計約30万円を加算してもなお18万円しか残らなかったということは）この儘で行くと次年度の予算は非常に圧迫された予算になるでないかと懸念されます。

来年度はインターアクトクラブ大会、イン

ターシテフォーラムの大会、これをどのようにされるかによって、或は臨時に支出しなければならぬこともあるではないかと推測されます。

なおスマイルボックスの面では、文化会館が設立されて、その負担が一寸かかったというようなことがありました。ただ来年度は温海クラブみたいなチャーターはなく、このために7万円と文化会館への支出はないと思ひます。兎に角ゆとりのある決算でなく、きつい繰越で次年度の当事者に対しては申訳ないのですが、次年度も各委員会が活発なる活動が出来るような予算が計上出来れば有難いと存じます。

以上会長報告に対し、早坂(源)君、安藤君張君より質疑意見の発表がありました。

次年度会長 三井賢二君

地区協議会に出席して

次年度の会費値上げのことよろしくねがいま。

さて一昨日山形西ロータリークラブがホストクラブになり、353区の地区協議会が挙行されました。9時半開始でプログラムの順に従い予定通りに進行しました。正面には次年度のターゲット（目標）が掲げられました。

これを和訳すると「善意は貴下からはじまる」と「善意はまず貴下から」と2つになります。それでどちらかに統一すべきでないかという意見があって、「善意は先ず貴方から」という風になりそうでした。これは自ら進んでやる気を出してやろうという意味とのことです。

次にインターシテフォーラムは、当クラブに当てられたことですが、11月14日（日）に行なうことに決定しました。

次に地区の分割問題が噂にのぼっております。

す。第352区と第353区の再編成のことが7月10日頃にガバナー会議があるとの事でそこで分割が検討されそうです。なお実施は来年あたりでないかと云っておられました。

ガバナーの公式訪問は7月20日頃北の秋田の方からはじまるとのことです。当クラブは10月～11月と予想します。

ガバーの公式訪問の時の接待方法についてこれもクラブ経費の節減に関連しますが、ガバナーとしても各クラブがなるべく金を使うことをやめてくれとの希望のようでした。

ガバナー公式訪問の時の例会は、出来るならば合同でやって欲しいとの要望がありました。例えば鶴岡と鶴岡西の合同というように。

その他各委員会に対するアドバイスなどありましたがこれは、当クラブのアッセンブリーの際各委員長に申し上げることにします。

次年度幹事 高橋正太郎

地区協議会に出席して

地区協議会の幹事部会に出て、2つばかりおねがいもあったのでお伝えします。

先般当クラブにも配布された東京クラブの50年誌であります。頒価2,000円にて全会員から購入していただくようにと、会員の皆様に要望するよう伝達を受けたので宜敷く願います。

地区資金委員長のお話によれば負担金が値上となります。交換学生費が300円から500円になります。次に研究グループ交換費という項目が出来て、これが500円になります。そうすると年間1名4,600円の負担となり、先程事務局で調べたら1名当たり700円の負担金が増額になるようです。

幹事報告

会報到着

郡山RC、新庄RC、鶴岡西RC

例会変更

温海RC 6月28日(月)PM5.00～

滝乃屋旅館

余目RC 6月25日(金)PM6.00～

余目町中央公民館(親睦映写会)

最上RC 6月23日～6月25日(金)

PM5.00～ 二葉食堂

上ノ山RC 6月25日(金)

PM0.30～PM4.00

よねや旅館→月岡ホテル

郡山RC 6月25日(金)PM1.00～

磐光パラダイス

(クラブ創立35周年記念式典)

なお前回の例会で安藤定助君からご提案があった、他よりの到着会報の閲覧のことは、クラブ毎の綴りを各テーブルに配付することとし本日から実施しました。